

知財経営の「論点地図」：令和7年度 知財経営動向調査の評価と活用ガイド

知財を「価値創造サイクル」へ統合



知財を「価値創造サイクル」へ統合
権利の保有数ではなく、戦略・収益・再投資を
回す「知的資本」として知財を再定義しました。

5つの活用方法と6つの内部機能



30項目の成熟度チェックリストにより、
知財・事業・経営の連携状態を可視化します。

部門別の具体的タスクを明示



知財部門だけでなく、R&DやIR部門が取り組
むべき行動を具体化し、実装を支援します。

実務における評価と注意点



総合評価は「B-」：対話用の試作版
共通言語としての価値は高い一方、
評価の再現性や予測妥当性は未検証です。



調査設計における「正のバイアス」
成功事例に偏った調査のため、知財投資が
必ず業績に寄与するという因果関係は証明さ
れていません。

防御・リスク管理の視点が不足
収益化に偏重しており、侵害対応やAI
ガバナンス、経済安全保障の視点が弱い点に
注意が必要です。

Purpose: 実務者がこのフレームワークを「今、何に使うべきか」を判断するためのガイドです。	
✔ 適する用途 (Do)	✖ 適さない用途 (Don't)
 経営・事業・知財部門間の対話と現状把握	 企業間ランキングや外部認証への利用
 自社活動の抜け漏れチェックと施策抽出	 投融資・与信判断におけるスコアリング
 部門間の役割分担の整理とワークショップ	 知財の厳密な金銭価値算定